



みんなで守ろう白糸台地！！
未来につなぐ“水ものがたり”

白糸第一

しらいとだいいち
自治振興会

534人 189世帯 8.0km²

田吉、長原、犬飼、新小、白藤 地区

▼白糸第一自治振興会の「たからもの」

見晴らしが良い！

かやばの上
展望所

月見をするところ。

子どもの頃に遊んだ

犬飼の
大イチョウ

子ども相撲があった

火伏せ地蔵堂

1/24 火災消滅祭。

巻柿名人

▼これからも大切にしたいこと

通潤用水を中心とした白一の絆

上井出・下井出の維持管理

棚田景観の保全

農作業を行う人を大切にする
(景観は百姓がつくる！)

▼新たに取り組みたいこと

白糸の米ブランド確立、販路の拡大

もぐら打ち(1月14日)の復活

「樫の木ダゴ」の復活

買い物・病院への乗合いタクシー

フットパスコース作り

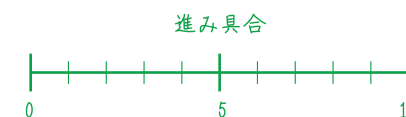
漆喰づくりと漆喰つめ



▼白糸第一自治振興会のチャレンジ！(平成26年5月現在)

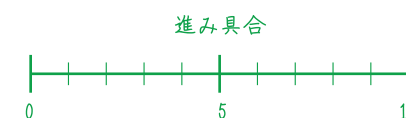
1 白糸棚田米のブランド化確立

誰が 地区住民(生産者)が 消費者や米屋さん
いつ 本年より3年以内に
何を 講習会の実施や販売促進、インターネット販売を進める。



2 白糸の魅力を活かしたフットパスコースづくり

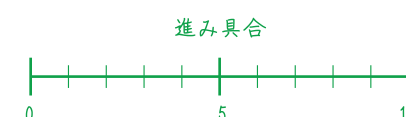
誰が 自治振興会が その道の協力者と
いつ H26年度から
何を H26年度:コース設定 / H27~28年度:整備 / H26年~永遠に:実施



色々なコースを歩いて人気投票をする！

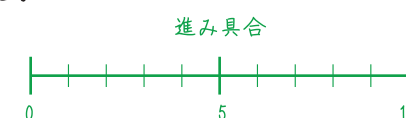
3 グリーンツーリズムと収穫祭の継続

誰が 地域住民や有志が 消費者や観光客と
いつ 毎年
何を グリーンツーリズムの学習会や体制づくりに取り組む。
また、その一環として始まった収穫祭の質を高める。



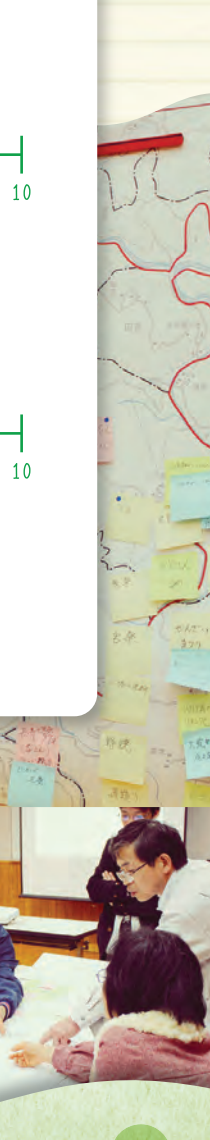
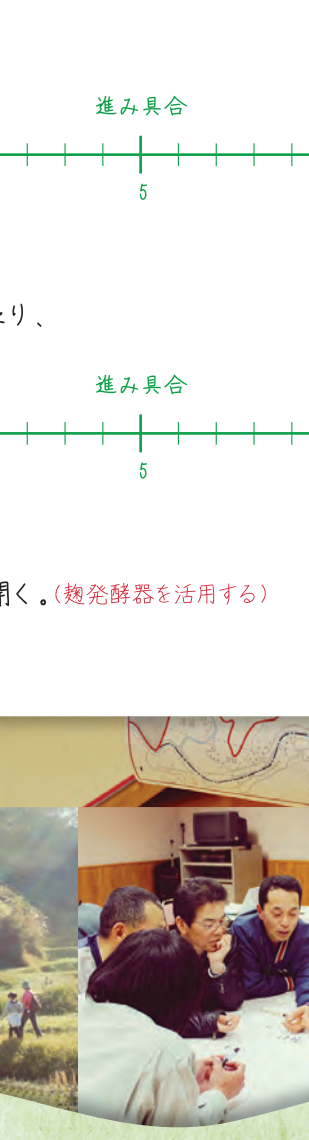
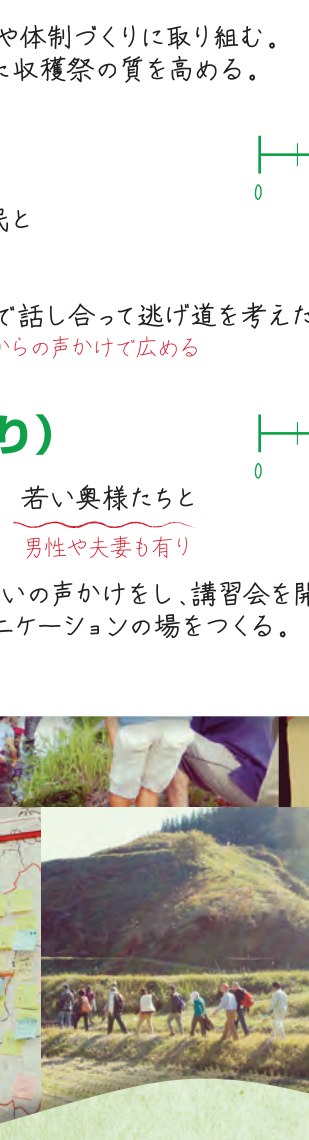
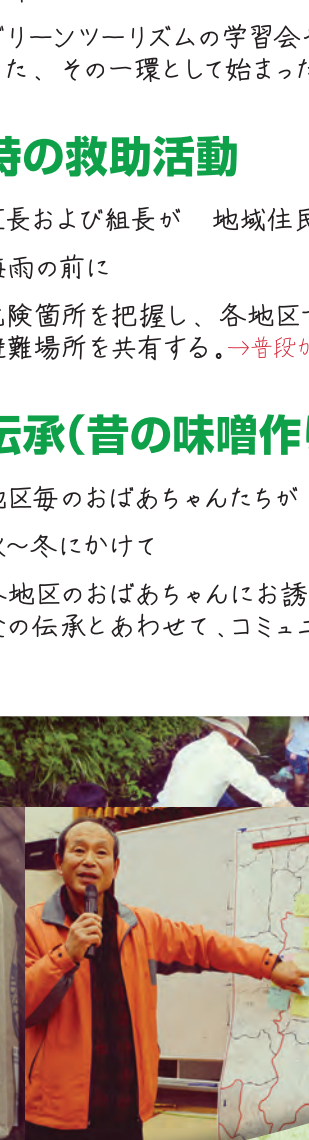
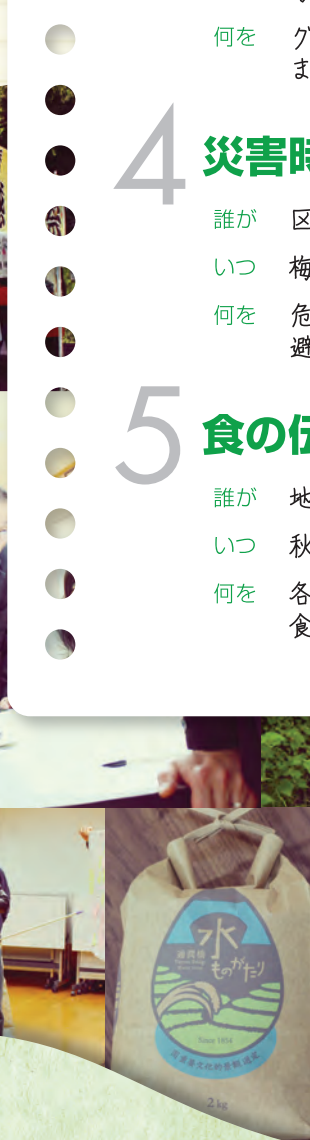
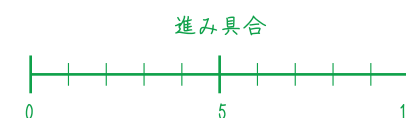
4 災害時の救助活動

誰が 区長および組長が 地域住民と
いつ 梅雨の前に
何を 危険箇所を把握し、各地区で話し合っ逃げ道を考えたり、
避難場所を共有する。→普段からの声かけて広める



5 食の伝承(昔の味噌作り)

誰が 地区毎のおばあちゃんたちが 若い奥様たちと
いつ 秋~冬にかけて 男性や夫妻も有り
何を 各地区のおばあちゃんにお誘いの声かけをし、講習会を開く。(麹発酵器を活用する)
食の伝承とあわせて、コミュニケーションの場をつくる。





美しい棚田と 山里のやすらぎ

菅 地域振興会

209人 92世帯 13.9km²
上菅上、上菅下、笈石、菅田 地区



▼菅地域振興会の「たからもの」

ずっと残したい風景だから

棚田百選
上菅の上

菅米

鮎の瀬大橋

県道から見た大橋の夕日を見て、
幸せだなーと思った♪

▼これからも大切にしたいこと

おいしい米づくり

高齢化していく中で危機管理の
体制づくり強化

棚田を守る

地域の輪を大切にする

▼新たに取り組みたいこと

菅の名所 水車小屋(米つき)作り

菅米のブランド化と販売

矢部茶の復活

農家民泊

地域を季節ごとに花いっぱいにする

新規就農者・後継者づくり

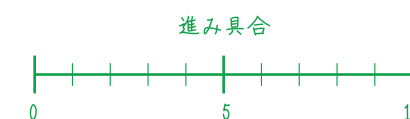
▼菅地域振興会のチャレンジ! (平成26年5月現在)

1 菅米を利用した加工品作り・体験

誰が 地域住民が 希望者と

いつ 年内に

何を 小学校跡地を利用した酒作り・パン作り・山菜料理などを行う。



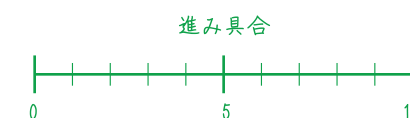
料理教室を開いて作り方を習う

2 花いっぱい事業

誰が 地域住民が 地域住民、希望者と

いつ 年内に

何を 計画性をもって、地域を季節ごとに花いっぱいにする。

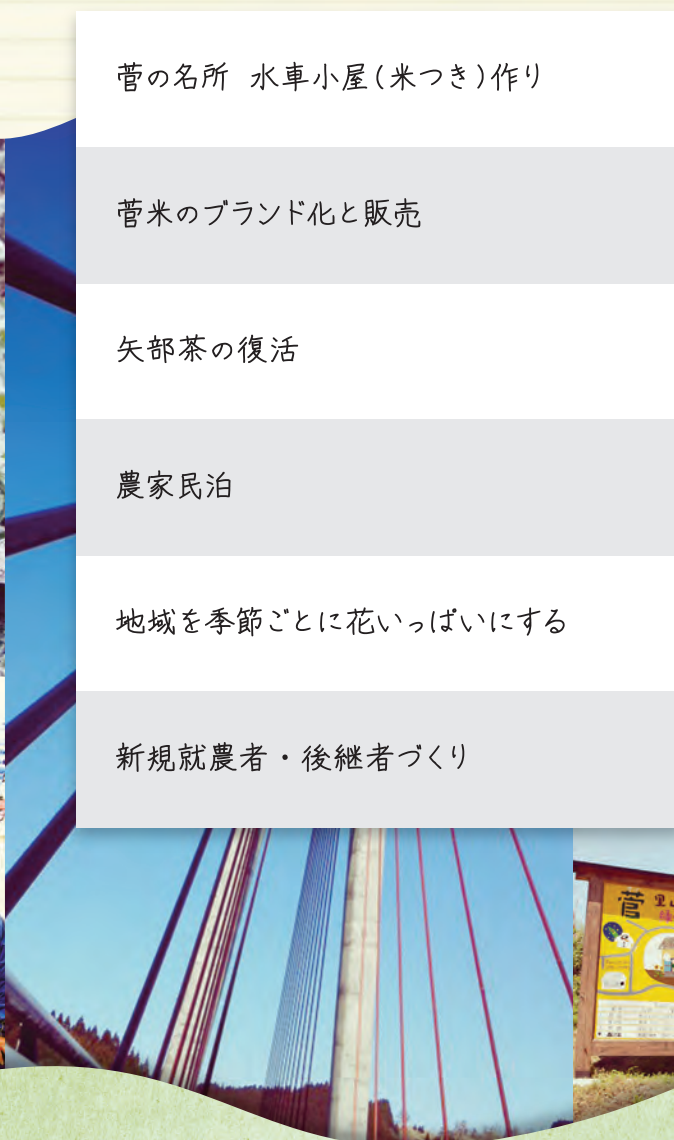
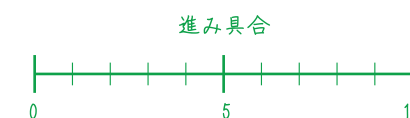


3 都市と地域との交流

誰が 地域住民が 希望者と

いつ 年内に

何を 農家民泊を実施する。縁側カフェの拡大を目指す。





引き継ごう！地域の宝！！元気に集う白三の仲よし笑顔

白三 しらさん 自治振興区

178人 89世帯 11.4km²

津留、目丸 地区

▼白三自治振興区の「たからもの」

ここから見る景観が美しい！

かな ち
金地公民館

目丸棒踊り

内大臣橋

桜が咲いた時や紅葉がきれい
四季を感じられる
夜澄みきっていて星がきれい

▼これからも大切にしたいこと

目丸棒踊りの保存

旧白三小学校グラウンドでのどんじや

自然・景観の保護(目丸山、内大臣)

▼新たに取り組みたいこと

地域の女性たちの料理を伝承
(味噌作りの講習会)

田園の竹灯り

花を植える
(ヒマワリ、コスモス、ヒガンバナ、スイセン)

目丸年祢神社の修復

史跡や自然等の看板作り

魚のつかみ取り大会(お盆頃)

▼白三自治振興区のチャレンジ！(平成26年5月現在)

1 花木を植える

誰が 各集落単位

いつ 2020年(4～5年後)までに

何を 上の山周辺と迂回路(金地大多良)に植える本数を割り出して予算を申請し、毎年計画的に植える。その後の管理についても話し合う。

進み具合



2 地域紹介の看板(地図)

誰が 自治振興区が 役員と

いつ 1～2年の間までに

何を 資金を調達し、材料を持ち寄って作成に取り組む。

進み具合



3 おばあちゃんたちの郷土料理伝承(お茶飲み会)

誰が 女性部が中心となって 高齢者部会等(男性も)と

いつ 1～2年の間までに

何を 各地区公民館で材料を持ち寄って実施する。

進み具合



味噌、こんにゃく、豆腐など♪

4 田園の竹灯り

誰が 各集落単位

いつ 6月中旬頃(田植え後)に

何を 内大臣橋から見える津留前田に、各集落から〇〇本ずつの竹灯りを持ち寄って立てる。

進み具合



5 魚のつかみ取り大会

誰が 公民館部会が 地域住民(帰省客も)と

いつ お盆前に

何を 川の一部を網で囲い、購入したヤマメ・マスなどの成魚を放流して準備する。

進み具合





いちょうと共に ^い生き ^い粋 ^いき生きる
～受け継ごう地域の宝物～

下矢部東部 ^{しもやべとうぶ}自治振興会

630 人 202 世帯 11.1 km²

牧野、白小野、荒谷、万坂、藤木、勢井 地区

▼下矢部東部自治振興会の「たからもの」

旧下矢部
東部小学校

思い出。
地域を中心。

紅葉が美しい！

^{じょうろう}京の上臈

棚田

通潤橋からの水。
落ち着く。

藤木部落
正月祭り

2月25日。
カニ獲り。

▼これからも大切にしたいこと

ふれあい運動会の継続

旧下東小学校イチョウの木の保全、
運動場の整備

子どもたちとの味噌作り体験

▼新たに組みみたいこと

ぎんなん祭(収穫感謝祭)

パブリックビューイング(スポーツ観戦)

子どもたちとの史跡めぐり

山間地と海辺の特産品交流
(姉妹提携 軽トラ市)

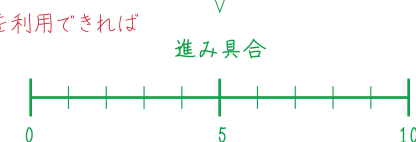
竹炭作り(竹山の整備)と竹灯り

薪ストーブの製作

▼下矢部東部自治振興会のチャレンジ！(平成26年5月現在)

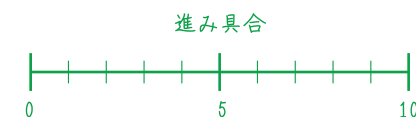
1 竹の加工(竹灯り・竹炭作り)

誰が 実行委員会が中心となって 下矢部東部住民と
いつ 夏祭りまでに
何を 各戸に1個ずつの竹灯りを作成する。



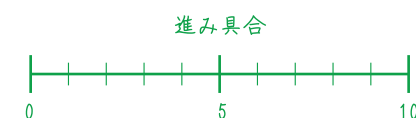
2 スポーツ観戦 パブリックビューイング(または映画上映)

誰が サッカー好きが サッカー好きではない人と一緒に
いつ H26 年 6 月 12 日～7 月 13 日 (ワールドカップ開催時)
何を 機材を借りてきて、旧下東小ホールでみんなで飲みながら観戦する。



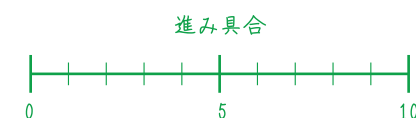
3 食べ物の伝承

誰が 加工部会(中山間)が 名人や希望者と
いつ H26 年中に
何を 加工所を利用して、名人さんと万十・漬物・どぶろく作りなどを行う。



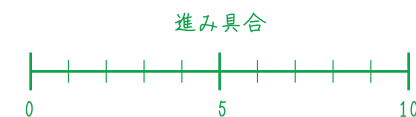
4 山と海の交流

誰が 自治振興会や下東住民全体が 海辺の住民と
いつ H26 年中に まずは親縁のある地域から
何を 山と海のお互いのイベントに招待し合うなどして盛り込む。
ふれあい運動会の開催。



5 夏祭り

誰が 自治振興会が 下矢部東部住民と
いつ 夏休み(お盆前後)に
何を 竹灯籠を灯す。焼き鳥を準備する。





ゆず じゃんの もみじ なし
柚子れない 平野紅葉の美しさ 秘境の里も もんだい梨ね
 ～序章 三ヶ・猿渡・柚木・葛原～

下矢部西部自治振興区

558 人 194 世帯 18.2 km²

猿渡、柚木、三ヶ、葛原 地区



▼下矢部西部自治振興区の「たからもの」

とってもきれい!

じゃんの もみじ
平野の紅葉

11月第3週目頃が見ごろ。

しんぼうとうげ
辛望峠の
菜の花と桜

春とってもきれい

熊本県内では有名

柚子

石堂の堤

江戸中期より
先祖代々
守られてきた。

ふるさと林道

北川内の
万叟（まんそう）。
梨園。

▼これからも大切にしたいこと

平野の紅葉周辺の景観保全

柚子や梨、有機野菜の生産

各地区の神社祭りなど

▼新たに取り組みたいこと

辛望峠の公園化

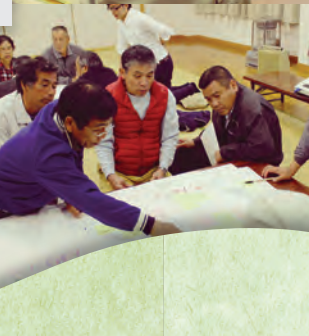
外国人移住者と作るスペイン料理の会

柚子祭り

下西の夏祭り

万叟へのんびり歩く（梨付きで）

しめ縄やわらじの作り方を習う



▼下矢部西部自治振興区のチャレンジ！（平成26年5月現在）

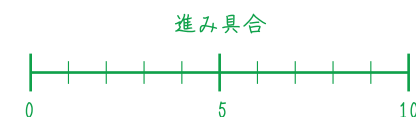
1 平野紅葉狩りツアー 万叟へのんびり歩く

誰が 自治振興区が 下矢部西部住民と

いつ 11月に

何を 改善センターから平野まで歩き、着いたら甘酒やお茶を
飲みつつ紅葉見物。子どもたちにはおやつを出したい。

年によっては時期をずらし、万叟へ歩いて梨を楽しむ。



お菓子付きで♪

2 秋祭り（柚子、梨などの収穫祭）

誰が 自治振興区が 下矢部西部住民やその友人と

いつ 収穫時期に

何を 柚子や梨の生産農家の方にご協力いただき、
柚子商品や梨等をいただきながらみんなでワイワイ集う。



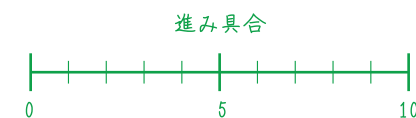
カラオケ大会も♪

3 しめ縄・わらじ作りを習う

誰が 作り方を知る高齢者が 下矢部西部住民と

いつ 12月に

何を 次のお正月に飾るしめ縄の作り方を、今のうちに教えてもらう。

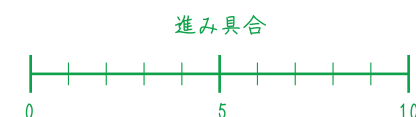


4 環境整備

誰が 自治振興区が 地域住民と

いつ 来年の春までに

何を 植樹や伐採などに各集落で取り組む。

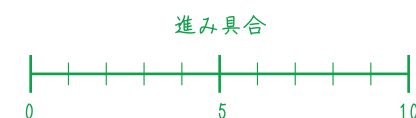


5 「下西秘境10選」写真集の出版

誰が 写真の好きな人が 秘境マニアと

いつ 2年後までに

何を 改善センターにて展覧会を行い、入選者には表彰をする。
できればふるさと基金などの予算で出版を目指す。





山の都の玄関口 中島西部!!
～未来に残そう 伝統と大切な歴史～

中島西部

なかしまさいぶ

自治振興区

278 人 104 世帯 6.6 km²

北中島第 1 地区

▼中島西部自治振興区の「たからもの」

運動会
昔の思い出いっぱい!

中島西部
小学校跡

赤子谷

岩畳。鬼の巡り石。
歴史がある。

長谷神社

▼これからも大切にしたいこと

宮座祭り

どんどこ

年末の竹灯籠(長谷神社)

▼新たに取り組みたいこと

日向往還道路の整備(草刈り、木切り)

旧中島西部小学校2階の利用、
空き家の利活用

民宿、合宿所民泊

すのこ天神さん 梅の木の看板設置

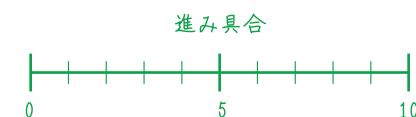
ホタルの里づくり

住宅の建設(若者が住みやすい場所)

▼中島西部自治振興区のチャレンジ! (平成 26 年 5 月現在)

1 日向往還の整備

誰が 区長が 区民と
いつ 秋までに
何を 下見をして計画を立て、作業を実行する。



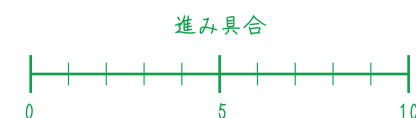
2 手縄の講習会

誰が 名人が 次世代(各地区より2名)と
いつ 秋の大祭前までに
何を 大祭準備(体育の日)にあわせて講習会を実施する。



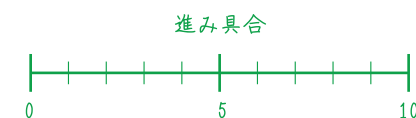
3 遊歩道の整備(城尾山) フットパスコース作り

誰が 自治振興区、体協が 区民、お年寄りや女性部有志と
いつ 遊歩道の整備:平成 28 年まで フットパス:春(日向往還)・秋(11 月)まで
何を 町の事業を活用して遊歩道の整備をする。神社めぐりや城尾山へのコース作り♪
看板の整備。フットパス協会への参画。
新米おにぎりやのっぺ汁、持ち寄り漬物などをふるまう。



4 住宅の建設、空き家の活用

誰が 自治振興区が 町役場と
いつ 平成 40 年(調査:平成 27 年)までに
何を 役場とともに区役員が各戸の調査を行う。



5 ホタルの里づくり

誰が 自治振興区が 各団体と地域ごとに
いつ 3 年後を目指して
何を ホタルのエサやりをする。春や梅雨に草切りをする。

